

南房総市立幼稚園、小学校及び中学校再編検討委員会

次に掲げる事項について、理由を添えて諮問します。

南房総市立幼稚園、小学校及び中学校の適正配置計画を策定するため、下記の事項に関する総合的な検討について

1. 南房総市立の幼稚園、小学校及び中学校における適正配置のあり方について

平成19年11月30日

南房総市教育委員会

【理由】

学校教育環境は、基礎学力や自立心、そして協調性を涵養し、自身を磨き鍛え、互いに切磋琢磨する場として、次代を担う子供たちの人間形成を行うための基盤となるものです。

しかし、少子高齢化の進行や、社会情勢の多様化に伴い、南房総市の児童生徒数は各学校とも減少傾向にあり、学習活動やスポーツ活動における発表会や集団競技など、少人数に起因する支障が問題化しています。また、一部地区の小学校については、学年の児童数が8人以下となる乳幼児の人口推移から、複式学級編制による小学校運営が懸念される状況です。

このことから、子供たちによりよい教育環境を提供するため、児童・生徒を取り巻く社会状況の変化に対応した、南房総市における全市的な学校適正配置実施の際に考慮すべき事項について総合的な検討を行い、その結果に基づき、本市における幼稚園、小学校及び中学校の適正配置計画を策定し、実施していく必要があります。